



期末手当における成績率(増額)の見直しに関するアンケート

実施中!



↑ 二次元コード
ホームページ →

業務部速報

No. 17
発行 23.9.12
JR東労組 業務部

「変革 2027」の実現に資する就業規則等の改正について 提案を受ける! その1

これまでに「変革 2027」の実現に向けて、業務改善、働き方改善、組織改革の3つの改革に取り組み、これにより業績向上や業務効率化の促進を図るとともに、組織再編及び業務再編による業務の統合を進め、業務改革を確実に進めてきた。このような状況下で、社員一人ひとりの意欲やモチベーションを高めることで、業務改革の効果を最大化し、「変革 2027」の実現に向けた取り組みをさらに加速できるようにするため、就業規則等の改正について提案を受けた。

期末手当における成績率(増額)の見直し

● 業績上の成果や社員の実績をしっかりと評価し、増額へのモチベーションを高めることとするため、期末手当における成績率(増額)を見直す。

業績	増額率	勤続成績が優れて優秀な者に適用することがある
1.5倍(100%)	1.5倍(150%)	○
1.0倍(100%)	1.0倍(100%)	○
0.5倍(50%)	0.5倍(50%)	○

キャリア加算の発効的解消及び初任給の引上げ

● キャリア加算を廃止する。
● 組合が認めたことによる各種企業への就業が認められることによりキャリア加算の適用対象者のうち、未加入者の割合は2,000名に減少。
● エリア別社員及び医療社員の初任給を2,000円引上げ。
● 現在キャリア加算が基本給に包含される、基本給の考え方を見直さない。

日雇・有償手当の増額

● これまでの賃金引上げの状況、法令の基準を勘案して増額 1,000円/月

種別	増額率	月額
日雇	1.0倍	1,000円
有償	1.0倍	1,000円

シフトワークの取扱いの見直し

● 移動時間の短縮について、就業規則第1章も一部、労働時間に算入しない明確化する。
● 労働時間短縮に賛成しない労働者は、就業規則第1章も一部、労働時間に算入しない明確化する。



鉄道会社に成果主義は必要? 安全を蔑ろにしてはならない!

組合員・未加入者のみなさん! 率直な意見をお願いいたします。

